

地域の皆様の健康とより良い病院をめざして

山陽小野田市民病院 から こんにちは

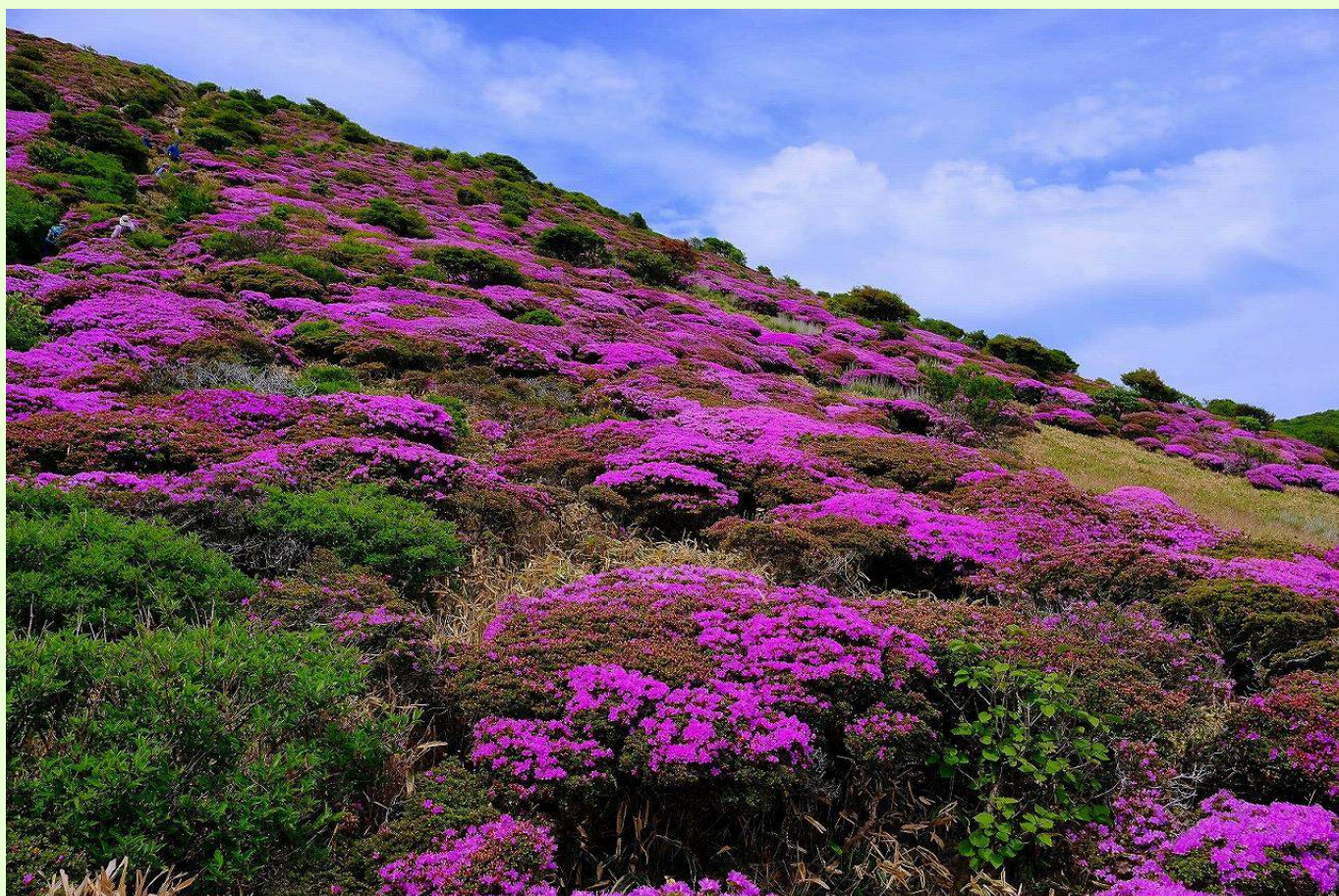
特集

「ほくろ」について

2024

6

vol.63



病院の理念

誠実 公正 連携

山陽小野田市民病院

基本方針

- ・親しみやすく、思いやりのある医療を誠実に行います。
- ・全人的かつ専門的で、良質な医療を行います。
- ・患者さんの気持ちと権利を尊重し、心温かい療養環境を提供します。
- ・市民病院としての使命を自覚し、患者さんのニーズに適切にお応えします。
- ・保健・医療・福祉・介護の連携を推進します。

〒756-0094 山陽小野田市東高泊 1863-1

TEL(0836)83-2355 FAX(0836)83-0377

E-mail : med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp

ホームページ : <https://sanyo-onoda-city-hosp.jp/>



特集

「ほくろ」について



山口大学大学院

医学系研究科皮膚科学分野

講師 浅野 伸幸



はじめに

「ほくろ」はどなたでも体のどこか一つや二つはあられると思われませんが、昔からある大きなほくろや、新しくできたほくろ、徐々に大きくなってきたほくろなどを気にされ、皮膚科を受診される患者さんは少なくありません。そこで今回は「ほくろ」とそれに類似した皮膚がんについて少し解説していきたいと思えます。

「ほくろ」とは

「ほくろ」とは、メラニンと呼ばれる色素をつくる細胞（メラノサイト）が変化してできた良性のシミや盛り上がり（の総称で、医学的には「色素性母斑」や「単純黒子」と呼ばれています）。

色素性母斑とは、メラノサイトに似た未熟な細胞（母斑細胞）が増殖してできた良性のできるものです。小学生～中学生以降にできてくるような小さなものが多いとされていますが、大人になるにつれて盛り上がったり、数が増えることがあります。また、生まれつきできていることもあります。この場合は比較的大きいことが多いです（写真①）。見た目の色については、黒色、茶色、青っぽい灰色、褐色をしていたり、色がついていないものもあります。形については平らなものから扁平なもの、盛り上がっているものもあります。

また、単純黒子とは、メラノサイトが局所的に増えたもので色素性母斑の初期のものと考えられています。

基本的にこれらの「ほくろ」は良性のできるもので、治療は必要ないことが

多いです。しかし、患者さんが治療を希望された場合は、当科では、局所麻酔下での切除を行っています。

写真①



「ほくろ」のように見える皮膚がん
に注意

一見「ほくろ」に見えるものの中に、ときどき皮膚がんが隠れていることがあります。その代表例が悪性黒色腫と基底細胞がんです。

悪性黒色腫は、メラノーマとも呼ばれる、いわゆる「ほくろのがん」です。前述したメラノサイトや母斑細胞が悪性化（がん化）して生じた悪性のできもので、皮膚の悪性腫瘍の中でも特に悪性度が高く、進行すると内臓に転移を生じて命に

かわることがあります（写真②）。日本人では毎年10万人あたり1〜2人の頻度で診断されています。欧米と比べると少ないものの、近年増加傾向にあります。年齢別では、50歳代から増加し、60〜70歳代で最も多く発症する傾向にあります。多くは黒色調を呈し、日本人では手足、特に足の裏に多く発生するといわれています。色がうすいものや、無色のものがあったり、皮膚以外に鼻や口の中、消化管、陰部などにもできることがあるため、皮疹に気づいて受診したときにはすでに進行している場合も少なくありません。悪性黒色腫の特徴は次のようなものとされていますので、気になるほくろがあった場合の参考にしてくださいと思います。

- 形が左右非対称である。
- 辺縁がギザギザしていたり、境目がはっきりしない。
- 色が濃いとところ、薄いとところが混じっており、色むらがある。
- 大きさが6mm以上ある
- 形、色、大きさが日々変化する。



悪性黒色腫と診断された場合は、病期を判定するために、追加の検査や処置が必要となります。また、悪性黒色腫は悪性度が高く、局所病変の切除は広範囲となることが多く、また経過とともに抗がん剤の治療を長期に要することも多いです。当科では山口大学医学部附属病院皮膚科などの、複数の常勤皮膚科医が在籍している医療機関へ紹介することになります。

写真②

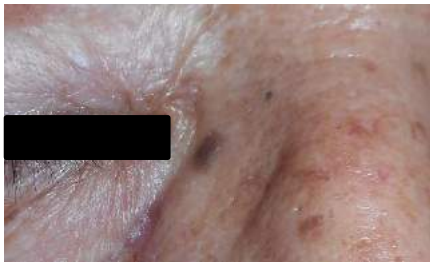


次に、基底細胞がんは、皮膚がんの中では最も頻度の高いがんです。一般的な「がん」の特徴として①浸潤、増殖すること②内臓に転移することが挙げられますが、基底細胞がんは、内臓に転移することはきわめてまれです。そのため、皮

皮膚がんの中では最も悪性度が低く、生命予後には関わりにくいとされています。一方で、「がん」としての①の性質、すなわち局所破壊性が強いという特徴があります。典型例では、鼻の周囲などの顔面に、表面が黒くつやつやとして光沢をもった「ほくろ」のような外観をしていますが、その場合の診断は比較的易しいです（写真③）。しかし、小型の病変や、黒色部分のない病変など、多彩な外観を呈することがありますので、肉眼だけでは診断が難しいこともよくあります。

基底細胞がんの治療は、手術による切除が第一選択であり、転移のリスクは低いですので、小型のものであれば当科で局所麻酔下に切除を行います。

写真③



皮膚がんの診断に必要な検査

一見「ほくろ」にみえるできものが、悪性黒色腫や基底細胞がんをはじめとした皮膚がんなのか、色素性母斑などの良性的なものであるのかを肉眼的な所見だけで判断するのは限界があります。皮膚科ではまず、ダーモスコピーという、虫眼鏡のようなものを用いてできものを観察し、それでも判断に迷う場合は、できものを部分的に採取、すなわち皮膚生検を行い、顕微鏡レベルでその構造や、構成する細胞の評価を行い、診断を確定していきます。

おわりに

一見「ほくろ」のように見えるものの中に潜んでいる皮膚がんを早期診断するためには、まずは患者さんが「気がつく」ことが重要と思われれます。今回の特集がその一助となれば幸いです。皆さまの気になる「ほくろ」がございましたら、山陽小野田市民病院皮膚科までご相談ください。

5月12日は『看護の日』でした



皆さまに、
笑顔の花が
咲きますように。

近代看護の創始者であるフローレンス・ナイチンゲール女史誕生の日（5月12日）を記念して『看護の日』として制定されています。2024年度の看護の日を含む看護週間（5/12～5/18）では、“さあ、看護の未来を、見つけにいこう”をメインテーマに全国各地で記念行事が開催され、当院では、5月16日（木）に『看護の日』のイベントを開催しました。

当日は、1階ラウンジで血圧や身長・体重の測定、BMIの算出、健康相談、フレイル予防のロコモ体操・椅子に座ってできるヨガ・栄養相談のほか、訪問看護ステーションの紹介、DMATの活動紹介（展示）などを行いました。さらに、外来患者さんを対象に『花の種』を配布しました。

ご参加いただき、ありがとうございました。



新しいMRI装置のご紹介

2024年3月末に最新のPHILIPS社製MRI、MR5300を導入しましたので紹介します。



特徴として、

- AI（学習機能）により設計された撮像技術が搭載されています。これにより、従来の装置と比較して、検査時間の短縮と、より高画質な画像を提供できるようになります。
- 検査で使用するコイルが軽量化されました。コイルは患者さんの体に乗せたり、巻いたりするので、重いものになると患者さんの負担が大きくなりますが、軽くなったことで、負担を減らすことができます。
- 機械の中の広さが以前は直径60cmでしたが、直径70cmになりました。そのため、以前よりも圧迫感が少なくなり、狭いところが苦手な方のストレスを緩和します。
- MRI画像は呼吸の動きによって画質が悪くなります。そのため、呼吸の動きをはかる機械を以前まではお腹に巻いて撮影していました。新しい機械になってからは、AIカメラによって呼吸の動きを読み取ることが出来、お腹を圧迫せずともきれいな画像を撮影出来るようになりました。
- 検査寝台のマットレスが以前のものよりも快適性に優れたものになりました。MRI検査は長時間同じ体位で動かないようにしていただくため、改良されたことで、検査中の不快感をより軽減します。
- 検査室の壁紙を白樺の森林模様張り替え、照明を明るい白色LEDに変更し、より開放感のある検査室になりました。MRI検査は暗くて狭い機械の中に入るので苦手な患者様も多いと思います。そのような不安を少しでも和らげるように設計いたしました。

今後も、患者様の負担の少ない、安心・安全なMRI検査をご提供していきたいと思っております。心配なことや分からないことがあれば気軽にお声がけください。



診療放射線技師 岩崎敦士

Dr インタビュー

山陽小野田市民病院

麻酔科

太田 こなつ 先生



Q 経歴を教えてください

出身は山口県下関市です。高校は敬愛高等学校を卒業しました。令和2年に山口大学医学部を卒業しました。その後、山口県立総合医療センターで2年間初期研修を行い、令和4年に山口大学麻酔科蘇生科に入局しました。今年で入局3年目になります。入局2年目までは山口大学医学部附属病院に勤務し、手術室での麻酔と集中治療室での診療に関わらせていただきました。

Q 麻酔科を選んだきっかけは何ですか。

学生の頃に緩和ケアに興味があり、緩和ケアに関われる科として麻酔科に興味を持ったことが最初のきっかけです。大学卒業後の初期研修ではどの科でも充実した研修生活を送ることが出来ました。研修生活が終わっても様々

な分野の医療に関わりたいという思いがあり、麻酔科であれば全身管理をする上で様々な分野に関われるのではないかと思って麻酔科を選択しました。

Q 心がけていることは？

術後の疼痛が離床遅延や術後せん妄の原因となってしまうので、手術中の全身管理だけでなく、帰室にむけて病棟に帰ってから安全な範囲での鎮痛が出来ることを目指しています。

Q 最近楽しかったことは？

ミックス犬(マルチーズ×プードル)を飼っているのですが、今年の5月で2歳になります。子犬の頃より落ち着いて過ごせるようになり、車で遠出が出来るようになったので行動範囲が広がってきました。萩城跡指月公園は犬も連れて入場できる様で、今年の桜の季節に一緒に出掛けてみました。春の穏やかな気候の中で、桜を見ながら愛犬と夫とのんびり過ごすことが出来て楽しかったです。最近では犬と泊まれる宿やグランピング施設が増えてきている様なので、いつか一緒に泊まって旅行してみたいと思っています。犬と一緒に出かけられるところでおすすめ場所があれば是非教えてください。

DPC 対象病院になりました

令和6年6月1日以降に新たに入院される患者さんの入院計算方法が変わります

出来高払い制度から DPC 制度に変わることにより、今までと同じ治療でも入院金額が変わります。

入院中に他の病院の診察は受けられません

当院入院中に他のかかりつけ病院や診療所での診療や投薬、ご家族が代理でお薬を受け取ることはできません。(受診された場合は全額自費でのお支払いになります。)

また、入院と関連のない他の診療科へ受診を希望された場合、主治医の判断(緊急性など)により、退院後の外来受診をお願いすることがあります。

必ず、主治医または看護師にご相談ください。

お問い合わせ 医事課
Tel 0836-83-2355 (9:00~16:30)

診療報酬改定のお知らせ

令和6年6月1日に厚生労働省による診療報酬改定が行われるため、同じ治療内容でも、患者様のご負担金が変わる場合があります。ご理解のほどよろしくお願い致します。

かかりつけ医紹介

やまもとクリニック

院長 山本 光太郎 先生



当院が在宅療養後方支援病院になっています。

やまもとクリニックは宇部市厚南区黒石北にあります。ゆめタウン宇部店、黒石小学校の通りにあるファッションセンターしまむら宇部店の北にある白と茶色の建物です。看板など目印が少なくわかりにくいですが、多くの山陽小野田市民の方にもご来院いただいています。山陽小野田市民病院とは密に連携を取り、診療にあたっています。

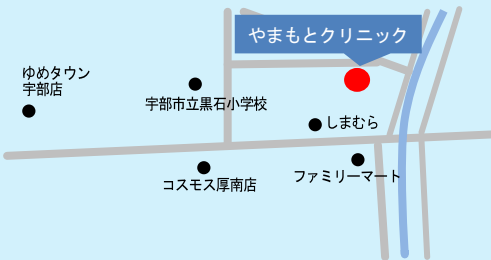
診断や治療が困難であったり、手術など専門性の高い治療を要したりするなど、高度な医療が必要な方は山陽小野田市民病院へ紹介し、診療していただいています。

逆に、病状が安定している方、病院への通院が困難な方などは、山陽小野田市民病院から当院へ、地域の「かかりつけ医」として紹介していただいています。

当院は、通院が困難な方のご自宅へ定期的に訪問する在宅医療を行っています。これまでも山陽小野田市民病院より多くの在宅患者さんを紹介していただきました。

また、山陽小野田市民病院に在宅療養後方支援病院をお願いしており、病状が悪くなったら、山陽小野田市民病院に入院、治療していただき、よくなったらご自宅に帰るという連携をとっています。安心してご自宅で生活するための体制で、とても好評です。

今後も、山陽小野田市民病院と病診連携を取りながら、地域の「かかりつけ医」として頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



やまもとクリニック

所在地 山口県宇部市黒石北三丁目1番53号
電話番号 0836-45-2599

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~13:00	●	●	●	●	●	●
午後 15:00~19:00	●	●	●	●	●	

土曜日：9:00~14:00

休診日：日曜日・祝祭日、年末・年始、お盆



我が家の一枚

ヤマト (11才)



好きなものは
散歩、お出かけ、ママ、おやつ。
人間の言葉分かるの？って思うくらいお利口さんです。

今月の表紙

くじゅう
ミヤマキリシマ

撮影者 山田伸幸 さん



くじゅうの初夏は、ミヤマキリシマの濃いピンクに彩られた華やかな景色を楽しむことができます。車道から山を見上げてみても良いですが、ちょっとがんばってミヤマキリシマの咲く山に登ってみませんか。

今月の生花

毎週病院玄関ロビーにて生け込みをしていただいています。

小原流 優和会



花材名 夏はぜ、百合、鳴子百合
撮影日 5月14日

山陽小野田市民病院診療日程表

(令和6年6月1日現在) の医師は要予約

※外来受付時間(初診 11:00 まで/再診 11:30 まで) 外に受診を希望される際は、必ず来院前にお問い合わせください。

山陽小野田市民病院からこんにちは Vol.63 山陽小野田市民病院広報誌 令和6年6月1日発行

診療科名		月	火	水	木	金
内科	一 診	豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液)	豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液)	☆有好香子 (糖尿病・内分泌) ☆湯尻俊昭 (第2・4水曜日午後・血液)	豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液)	矢賀 健 (糖尿病・内分泌)
	二 診	時山 裕 (消化器)	矢賀 健 (糖尿病・内分泌)	時山 裕 (消化器)	今井智子 ☆山崎隆弘 (午後・肝臓外来)	山口大学医師 (リウマチ・膠原病)
	三 診		富中 駿 (消化器)	☆伊藤千与 (午前・呼吸器)	時山 裕 (消化器)	山内由里佳 (消化器)
	四 診	山口大学医師 (午前・循環器) ☆平野綱彦 (午後・呼吸器)	☆河村 篤 (循環器)	山本普隆 (循環器)	山口大学医師 (午前・循環器) ☆平野綱彦 (午後・呼吸器)	☆河村 篤 (午前・循環器)
	五 診	小林正和 (循環器)	山本普隆 (循環器)	小林正和 (循環器)	小林正和 (循環器)	山本普隆 (循環器)
外科	一 診	大樂耕司	藤岡頭太郎	大樂耕司	藤岡頭太郎	藤岡頭太郎
	二 診 8:30 - 9:00 11:00 - 11:30	工藤淳一	末廣祐樹	工藤淳一	末廣祐樹	大樂耕司
	午後 13:00 - 17:00	☆田中俊樹 (呼吸器外科外来)				
整形外科	一 診	脇阪敦彦	前田 崇 (新患)	脇阪敦彦	脇阪敦彦 (新患)	前田 崇 (新患)
	二 診	叶原亜紅 (新患)	叶原亜紅 (新患)	☆柿並康太郎 (新患)	前田 崇	叶原亜紅
泌尿器科	一 診	山本義明 (新患)	山本義明 (第2・4新患)	田原正則 (新患)	田原正則 (新患)	山本義明 (新患)
	二 診	田原正則	田原正則 (第1・3・5新患)	山本義明	山口大学医師	田原正則
麻酔科	疼痛外来	内田雅人		内田雅人	内田雅人	
	術前診察	太田こなつ	内田雅人	太田こなつ	太田こなつ	太田こなつ
	緩和ケア 10:00 - 12:00			内田雅人		
産婦人科	婦人科	村上明弘 <small>更年期女性の健康ケア外来</small>	田中結美子	藤田麻美	村上明弘	中野仁美
	産科	田中結美子	藤田麻美	村上明弘	中野仁美	田中結美子
		中野仁美	住浪義則		住浪義則	住浪義則
午後	藤田麻美		中野仁美	藤田麻美		
小児科	午前 (受付時間) 9:00-11:00	☆山浦咲恵	☆星出まどか	☆藤井夢乃	☆橘高節明 (第1・3・5木曜日) ☆岡田裕介 (第2・4木曜日)	☆元永貴大
	午後 (受付時間) 13:30-15:30	☆長谷川俊史 (第1月曜日) ☆時高留依 (第2・3・4・5月曜日)		☆兼安秀信	☆坂田恭史	☆木村 献
眼科	午前	☆砂田潤希	☆徳久佳代子	☆濱田和花	☆徳久佳代子	☆徳久佳代子
	午後 (受付時間) 13:00-15:00	☆砂田潤希				
耳鼻咽喉科	午後 (受付時間) 14:00-15:30	☆橋本 誠	☆菅原一真	☆橋本智子	☆田原哲也 (第1・3木曜日)	
皮膚科	一 診	☆杉本紘子		☆浅野伸幸		
脳神経外科 (紹介・再診のみ)	一 診 (診療時間) 10:00-11:30		☆河野亜希子			☆岡 史朗
脳神経内科 完全予約制(院内)	午後				☆西原秀昭	
精神科 完全紹介予約制	午前					☆土生建介
歯科口腔外科 (初診・予約のみ) 必ず歯科口腔外科で 予約をお取り下さい	(新患受付時間) 8:30 - 11:00	浜辺優子 栂田晃成	浜辺優子 栂田晃成	福田てる代 栂田晃成	浜辺優子 栂田晃成	福田てる代 栂田晃成
	14:00 - 15:00	浜辺優子 栂田晃成	☆梅田浩嗣 (手術患者のみ)	福田てる代 栂田晃成	浜辺優子 栂田晃成	福田てる代 栂田晃成
禁煙外来 完全予約制	午後 13:30 - 14:30	篠崎文彦				

☆非常勤医師

お問い合わせ：山陽小野田市民病院 総務課

Tel 0836-83-2355 Fax 0836-83-0377 E-mail : med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp